

子どもたちを 被害者にも 加害者にも しないために

**入場
無料**
手話通訳あり



安永 智美氏

子どもたちに迫り来る危機の現状は依然として深刻なものがあります。子どもたちの問題行動等の「根っこ」はどこにあるのか、私たち大人はどのように関わっていく必要があるのかなど、改めて一緒に考えてみませんか？

日時 2/16 金 14:00~16:30
令和6年 (開場 13:30)

場所 熊本市国際交流会館6Fホール
熊本市中央区花畑町4-18

定員 230名 (先着順)



第1部

基調講演 「救えたはずの命から託された願い」

～多職種・多機関連携で子どもを守る～

安永 智美 氏
福岡県警察本部少年サポートセンター課長補佐
(警察庁指定広域技能指導官)

1984年から12年間、福岡県警察官として勤務。1996年、少年非行やいじめ、虐待など様々な少年問題に対応する少年補導職員に転身し、子どもたちを犯罪の被害者にも加害者にもしないための少年相談や立ち直り支援に取り組む。警察庁指定広域技能指導官として全国で後進の育成にもあたる。今後は、スクールカウンセラーとしても支援を続ける予定。

著書に「言葉ひとつで子どもは変わる！」(PHP 研究所)など。



第2部 パネルディスカッション 「子どもたちを被害者にも加害者にもしないために！」

パネリスト (五十音順)

| | |
|--------------------------------------|---|
| 熊本市教育庁 学校安全・安心推進課 審議員 木山 邦博 氏 | 熊本市警察本部 肥後っ子サポートセンター主任(臨床心理士) 村田 信作 氏 |
| 熊本市児童相談所 主幹(社会福祉士) 境 貴紀 氏 | 福岡県警察本部 少年サポートセンター 課長補佐(公認心理師) 安永 智美 氏 |

コーディネーター 松山 昌紹(協議会副会長)

申込方法

氏名(フリガナ)、所属、電話番号をご記入の上、FAX又はメールでお申し込み下さい。

宛先 「子どもの命と権利を守る活動推進協議会 第11回シンポジウム係」
FAX:096-362-5759
mail:kodomo2023@yahoo.co.jp



メール申込QR

お申し込みは裏面をご覧ください

主催/お問い合わせ

子どもの命と権利を守る活動推進協議会
〒862-0949 熊本市中央区国府1-11-2 熊本県ユニセフ協会内
TEL:096-362-5759 月・水・木・金の10:00~14:00

後援:熊本県、熊本市、熊本県警察、熊本県教育委員会、熊本市教育委員会、熊本県PTA連合会、熊本市PTA協議会、熊本YMCA、熊本県ユニセフ協会、熊本日日新聞社、NHK熊本放送局、RKK、TKU、KKT、KAB

FAX専用 申込書

FAX 096-362-5759

FAX申込先 〒862-0949 熊本市中央区国府1-11-2 熊本県ユニセフ協会内

「子どもの命と権利を守る活動推進協議会 第11回シンポジウム係」

参加申込者

ご記入日 月 日

| | |
|---------------|-----|
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 所属先 (会社名等) | |
| 連絡先 | TEL |
| | FAX |

■ご同伴者()名

| | | | |
|------|--|------|--|
| フリガナ | | フリガナ | |
| 氏名 | | 氏名 | |
| フリガナ | | フリガナ | |
| 氏名 | | 氏名 | |

安永 智美さんへのご質問を募集します

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |